

◎試合結果

1 回戦	VS	瀬棚フィリーズ	13-0
2 回戦	VS	北日吉ブルーシャーク	10-0
3 回戦	VS	磨光クラブ	4-3
準々決勝	VS	東山エンジェルス	5-3
準決勝	VS	大野少年ダイヤ	7-0
決勝	VS	本通クラブ	7-0

◎個人表彰

最優秀選手賞	齋藤 心 (北檜山小6年)
優秀選手賞	尾野 圭 (北檜山小8年) ※キャプテン



北檜山ラウドネスが「高円宮賜杯函館支部予選」檜山管内初優勝！

このたび、せたな町の少年野球チーム「北檜山ラウドネス」が5月18日（日）に開催された「高円宮賜杯函館支部予選」で見事優勝し、檜山管内のチームでは初となる代表権獲得の快挙を成し遂げました。

なお、優勝した「北檜山ラウドネス」は7月19日（土）～7月21日（月）に苫小牧市で開催される「高円宮賜杯第34回全日本学童軟式野球大会 南北海道大会」（南北海道の14チームが参加。）へ出場し、8月8日（金）～8月14日（木）に東京都で開催される全日本大会への出場権を目指します。

檜山小中学生剣道錬成大会でせたな町の子どもたちが優勝など大活躍！

5月18日（日）、乙部町で開催された平成26年度檜山小中学生剣道錬成大会に、せたな町の剣道少年団「北檜山剣道連盟」から24人（小学生23人・中学生1人）が出場し、小学2年生以下の部で佐藤迅くん（北檜山小2年）が優勝するなど、6人が入賞という活躍を見せました。



【入賞者成績】

◎小学生2年生以下の部

優勝	佐藤 迅 (北檜山小2年)
3位	中山 大翔 (北檜山小2年)
3位	岡本 蒼 (北檜山小2年)

◎小学生3・4年 男子の部（敗者復活戦）

敢闘賞	岡島 耀汰 (北檜山小4年)
-----	----------------

◎小学生3・4年 女子の部（敗者復活戦）

敢闘賞	長岡あかり (北檜山小3年)
-----	----------------

◎小学生5・6年男子の部

3位	岡本 慈徳 (北檜山小6年)
----	----------------

平成26年度高齢者大学入学式

5月20日（火）、ふれあいプラザで平成26年度せたな町高齢者大学入学式が行われました。

この入学式は、北檜山いきがい学園、大成くおん大学、瀬棚寿大学の3区の高齢者大学が合同で開催したもので、今年の入学者は、北檜山いきがい学園3人、瀬棚寿大学1人の合わせて4人で、在校生は3区合わせて104人。入学式終了後は、「わしらの映画自慢！」というテーマで、開講式記念講演会が行われました。

講師を務めたのは、胆振管内旧穂別町（現むかわ町）の高齢者たちの映画製作団体「たんぼdeミュージカル委員会」事務局長の斉藤正義さん。

2002年「たんぼdeミュージカル」からこれまで5作品を制作し、数多くの受賞と全国上映までの道のりや、映画に参加した高齢者の皆さんの様子など裏話を交えてお話していただきました。

平成26年度の高齢者大学では、3区合同の修学旅行や日帰り研修のほかそれぞれの区でさまざまな講座活動を計画しており、記念講演終了後、いきがい学園ではさっそく第1回クラブ活動が行われました。





新消防署庁舎建設工事がスタート 完成は来年7月を予定

6月6日(金)、檜山広域行政組合せたな消防署の新庁舎建設安全祈願祭が、建設地(北檜山区豊岡)で行われました。

新しい消防庁舎は、北檜山区豊岡の町民体育館北側に新築され、鉄筋2階建てで、延べ1,500平方メートルの建物となります。

この日は建設地において、山広域行政組合や町、工事関係者ら50人が出席し、工事の安全祈願祭が行われました。

工事は、5月末に着工され、完成は来年の7月を予定しております。(写真は、安全祈願祭で鍬入れを行う高橋町長)

緑の少年団による「緑の募金」 街頭運動が行われました

緑の少年団による緑の募金街頭運動が各地区で行われました。

この運動は、せたな町森と緑の会の緑化活動の一環として毎年行われているもので、5月21日(水)は大成区の「せたな警察署大成駐在所前」で久遠小学校の緑の少年団。5月23日(金)は瀬棚区の「西村精肉店横」で馬場川小学校の緑の少年団。5月26日(月)は北檜山区の「きたひやま情報センター前」で玉川小学校の緑の少年団。それぞれの緑の少年団が街頭運動を行いました。

少年団のメンバーは、大きな声で元気いっぱいに通行人に緑の募金への呼びかけをし、たくさんの方々が募金に協力してくれました。

また、募金に協力していただいた方々には、緑の羽とブルーベリーの苗木(北檜山区60本、瀬棚区50本、大成区50本)が配られました。



新緑の貝取澗溪谷で 春の自然観察会を開催

5月24日(土)、新緑の貝取澗溪谷(大成区)で春の自然観察会が行われました。

この日は、あいにくの曇り空でしたが、11人の参加者がさわやかな風を受け、講師の北海道自然観察指導員：荒谷瑠美子さんの説明を聞きながら、約3kmの遊歩道を約2時間かけてゆっくりと観察しました。

沿道では、オオサクラソウが花盛りで、ピンク色が参加者の目を楽ませておりました。

また、クルマバソウ・ニンソウなどが多く見られ、自然に広がる花々の元気な姿に、参加者の笑顔も満開となりました。